

平成 25 年度

部局別予算要求のポイント

平成 24 年 11 月

高 山 市

- ・各部局の要求額は、人件費、繰出金及び予備費等を含んでいません。

危機管理室

要求額

単位：千円、%

会計名	平成24年度 当初予算額	平成25年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	107,645	147,340	39,695	36.88

主な増減理由

- ・ハザードマップの作成による増 16,000千円
- ・災害用衛星携帯電話の更新による増 3,700千円
- ・防災エキスパート育成研修の実施による増 1,100千円
- ・防災ラジオ普及促進のための取組み強化による増 9,570千円

要求に関する基本方針

- 大規模災害を想定した実践的な防災訓練の充実
- 市民の生命・身体及び財産を災害から守るための体制の整備

要求のポイント

() は前年度予算額

<防災>

- 実践的な防災訓練の実施 5,131千円
(4,400千円)
 - 大規模地震の発生を想定した実践的な防災訓練に必要な経費を計上
 - ・会場設営委託、訓練用消耗品購入 ほか

- 災害対策事業の推進 136,952千円
(98,075千円)
 - 災害発生など不測の事態に備え、地域防災力の強化を図るために必要な経費を計上
 - ・防災備蓄物資購入
 - ・ハザードマップ作成
 - ・防災エキスパートの育成
 - ・FM放送受信環境整備に対する助成
 - ・自動起動防災ラジオ普及促進に対する助成 ほか

海外戦略室

要求額

単位：千円、%

会計名	平成24年度 当初予算額	平成25年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	80,097	94,317	14,220	17.75

主な増減理由

- ・ 海外都市との友好交流の促進に必要な経費の増 7,535千円
- ・ 海外での誘客、物販等のPRに必要な経費の増 5,000千円

要求に関する基本方針

- 国際社会に対応できる人材の育成
- 広域的な視点での国際観光の推進
- 地元産品の海外販売の促進

要求のポイント

() は前年度予算額

<観光・農業・畜産業・商業・工業>

- より効果的な誘客・販売活動の展開 54,400千円
(44,920千円)
 - 海外における誘客・販売活動に必要な経費を計上
 - ・ 海外の国、地域のニーズに合うパンフレット等の作成及び多言語サイトの運営
 - ・ フェイスブックを活用した旬な情報提供
 - ・ 観光、地場産品の海外におけるPR事業（拡大）
 - ・ おもてなし国際化に対する助成 ほか

<学校教育・生涯学習・スポーツ・文化・地域>

- 海外の国、地域とのつながりの強化 39,917千円
(35,177千円)
 - 海外姉妹友好都市との絆の強化、あらたな友好交流の構築に必要な経費を計上
 - ・ 成田-デンバー直行便就航記念事業の実施（新規）
 - ・ 友好都市提携予定都市の市民への啓発、提携手続き
 - ・ 市民の海外派遣費用に対する助成 ほか

企 画 管 理 部

要求額

単位：千円、%

会計名	平成24年度 当初予算額	平成25年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	1,005,037	995,533	△ 9,504	△ 0.95

主な増減理由

- ・ 第八次総合計画策定や施策評価等に必要な経費の増 10,643千円
- ・ 情報通信基盤整備事業補助金の減 △22,700千円
- ・ 公共交通運行経費の減 △36,893千円
- ・ 選挙関連経費の増 27,394千円

要求に関する基本方針

- 第七次総合計画の着実な推進と第八次総合計画策定着手及び市長公約の実現
- 開かれた市政（広報広聴）による市民とのよりよい関係づくり
- 簡素で効率的な行政運営や持続可能な行財政基盤の確立を図るための行政改革の推進
- 行政を取り巻く環境の変化に的確に対応できる職員の育成
- 効率的で利便性が高い公共交通体系の構築

要求のポイント

（ ）は前年度予算額

<市民参画>

- 行政情報の提供と広聴事業の推進 93,944千円
(93,964千円)
 - 広報の発行、政策検討市民委員会の開催等に必要な経費を計上
 - ・ 広報たかやまの発行、FM放送・CATV番組の制作
 - ・ 政策検討市民委員会及び市民と市長の対話集会の開催 ほか

<行財政運営>

- 計画行政の推進 11,096千円
(453千円)
 - 第七次総合計画の進捗管理と第八次総合計画の策定等に必要な経費を計上
 - ・ 第八次総合計画策定や施策評価等のための外部有識者組織（仮称）の設置・運営
 - ・ 市民アンケートの実施 ほか

- 職員の意識改革と資質向上の推進 43,911千円
(41,307千円)
- 職員研修や人事交流に必要な経費を計上
・語学研修（英会話）、公務員倫理研修の実施 ほか

<道路・交通>

- 公共交通の充実と機能強化 212,642千円
(249,535千円)
- バス運行等に必要な経費を計上
・まちなみバス、のらマイカーの運行
・利用促進キャンペーンの実施 ほか

市民活動部

要求額

単位：千円、%

会計名	平成24年度 当初予算額	平成25年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	1,096,539	934,853	△ 161,686	△ 14.75

主な増減理由

- ・ 町内会集会施設整備事業の減 △ 30,000千円
- ・ 飛騨高山文化芸術祭実行委員会負担金の増 57,000千円
- ・ 国体を契機としたスポーツの振興に伴う増 2,427千円
- ・ 体育施設の整備（備品購入費含む）に伴う増 9,064千円
- ・ 国民体育大会終了に伴う減 △ 218,000千円

要求に関する基本方針

- 協働のまちづくりを推進するための取り組みの強化
- 誰もが生涯を通じて学ぶことのできる地域に根差した生涯学習の推進
- 誰もが生涯を通してスポーツに親しむことのできる環境づくりの推進

要求のポイント

() は前年度予算額

<地域>

- 市民活動の支援 52,381千円
(50,546千円)
 - 地域力の向上、協働のまちづくりを推進するために必要な経費を計上
 - ・ 「協働のまちづくり」の意識を高めるための講演会やシンポジウムの開催
 - ・ 市民活動団体への支援
 - ・ 町内会の運営、防犯灯の新設・改廃・電気料の助成
 - ・ 町内会への加入促進 ほか

- いじめのない明るいまちづくりの推進 9,019千円
(6,015千円)
 - いじめのない明るいまちづくりを推進するために必要な経費を計上
 - ・ いじめ防止啓発講演会の開催
 - ・ 学ぶPTA統一事業、家庭教育講演会等の開催 ほか

○ 男女共同参画基本計画の推進 2, 186千円
(1, 991千円)

第3次高山市男女共同参画基本計画の着実な推進を図るために必要な経費を計上

- ・講演会や企業訪問などによる啓発の推進
- ・テーマを設け継続して学ぶことのできるシリーズ講座の開催
- ・年齢や用途に合わせたチラシの作成（ジャンル別）
- ・DV防止啓発の推進 ほか

<生涯学習>

○ 文化芸術の振興 126, 875千円
(48, 036千円)

文化芸術の市民生活への浸透と文化芸術の振興を図るために必要な経費を計上

- ・市民の自主的な文化芸術活動に対する支援
- ・飛騨高山文化芸術祭の開催
- ・美術展覧会等の開催
- ・子ども夢創造事業（文化芸術）の実施
- ・小学校文化芸術鑑賞事業の実施
- ・市民文化芸術鑑賞事業の実施 ほか

○ 生涯学習の推進 444, 956千円
(449, 681千円)

生涯学習機会の提供や生涯学習施設の維持管理に必要な経費を計上

- ・生涯学習機会の提供
- ・子ども夢創造事業（科学）の実施
- ・生涯学習施設の整備と維持管理 ほか

<スポーツ>

○ スポーツ振興基本計画の推進 269, 520千円
(262, 388千円)

第三次スポーツ振興基本計画の着実な推進を図るために必要な経費を計上

- ・国体を契機としたスポーツの振興
- ・子ども夢創造事業（スポーツ）の実施
- ・スポーツ教室等の開催
- ・スポーツ少年団活動、各種スポーツ大会開催に対する支援
- ・体育施設の整備と維持管理
- ・高地トレーニング強化拠点施設の整備 ほか

福祉部

要求額

単位：千円、%

会計名	平成24年度 当初予算額	平成25年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	7,974,007	8,488,346	514,339	6.45
介護保険事業特別会計 (保険事業勘定)	8,329,015	8,651,156	322,141	3.87
介護保険事業特別会計 (サービス事業勘定)	27,131	27,698	567	2.09

主な増減理由

- ・ 障がい者の就労支援に必要な経費の増 81,659千円
- ・ 生活保護扶助費の減 △39,156千円
- ・ 私立保育園の改修、整備に必要な経費の増 18,553千円
- ・ 公立保育園の改修、整備に必要な経費の増 128,943千円
- ・ 要介護（要支援）認定者の増加に伴う介護給付費の増 368,578千円
- ・ 老人福祉施設の整備に伴う増 101,570千円

要求に関する基本方針

- こどもを産み育てやすい環境整備の推進
- 住み慣れたまちで快適に安心して住み続けるための支援の充実
- 健全な介護保険事業の運営

要求のポイント

() は前年度予算額

<障がい者福祉>

- 障がい者が安心して快適に暮らせる環境づくり 1,739,389千円
(1,714,055千円)
- 障害者自立支援法等に対応したサービス提供に必要な経費を計上
 - ・ 障がい福祉サービス等の給付
 - ・ 就労支援事業の実施 ほか

<地域福祉>

- 低所得者への支援 614,831千円
(653,287千円)
- 適切な生活保護制度の運営に必要な経費を計上
 - ・ 生活保護受給者への支援
 - ・ 就労支援の強化 ほか

<児童福祉>

- 保育環境の改善 594, 578千円
(321, 300千円)

保育内容の充実等に必要環境整備に要する経費を計上

- ・私立保育園の改修、遊具等整備に対する助成
- ・公立保育園の民間移譲に向けた施設改修、合同保育の実施 ほか

- 障がい児の健全な育成 104, 943千円
(73, 883千円)

障がい児の健全育成を支援するための経費を計上

- ・障がい児の通所に対する支援 ほか

<高齢者福祉>

- 高齢者の安全で安心した在宅生活の支援 93, 215千円
(83, 435千円)

高齢者の安全で安心した在宅生活や生きがいを支援するための経費を計上

- ・買い物、掃除、玄関先の除雪などの支援
- ・通院、買い物などの外出支援
- ・長寿会活動に対する助成
- ・住宅のバリアフリー改修、屋根融雪装置の設置に対する助成
- ・温泉保養施設等の利用に対する助成 ほか

- 高齢者福祉施設の整備 150, 296千円
(48, 726千円)

高齢者福祉施設の施設整備に要する経費を計上

- ・老人福祉施設の整備に対する助成
- ・老人福祉施設のエレベーター整備 ほか

- 健全な介護保険事業の運営 8, 439, 119千円
(8, 066, 412千円)

介護認定、保険料の賦課徴収、介護給付に必要な経費を計上

- ・介護サービス等の給付、介護認定審査会の開催 ほか

- 介護予防の推進及び家族介護の支援 206, 904千円
(183, 482千円)

高齢者の介護予防や在宅で介護する家族を支援するための経費を計上

- ・通所型介護予防教室や高齢者健康教室の開催、自主活動の支援
- ・介護予防を目的とした短期宿泊、ホームヘルパー派遣の実施
- ・地域包括支援センターによる高齢者総合相談
- ・在宅で介護する家族に対する介護用品や慰労金の支給
- ・低所得者の成年後見制度利用に対する助成
- ・高齢者のみの世帯への緊急通報装置の設置
- ・特別食の配食サービス ほか

環 境 政 策 部

要求額

単位：千円、%

会計名	平成24年度 当初予算額	平成25年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	1,116,788	1,428,479	311,691	27.91

主な増減理由

- ・スマートコミュニティモデル構築事業の増 10,353千円
- ・防災拠点施設再生可能エネルギー導入事業の増 175,330千円
- ・住宅エコポイント制度（国制度）終了による減 Δ86,139千円
- ・ごみ処理施設の解体による増 122,429千円
- ・長期修繕計画に基づくごみ焼却施設保守点検の増 35,672千円
- ・PCB廃棄物処理の増 10,674千円

要求に関する基本方針

- 新エネルギーの導入と地球温暖化対策の推進
- 自然と共生するまちを目指した生物多様性保全の推進
- 公害の発生防止
- ごみ処理施設の適正な維持管理
- ごみの減量化や資源化、収集処理業務の効率化

要求のポイント

（ ）は前年度予算額

〈環境・衛生〉

- 新エネルギー導入の推進 188,985千円
(4,663千円)
 - まちの機能を向上させる新エネルギー導入に必要な経費を計上
 - ・指定避難所等に太陽光発電システム及び蓄電システムを導入
 - ・スマートコミュニティ実現のためのエネルギー効率化等の調査
- 地球温暖化対策の推進 241,747千円
(335,100千円)
 - 地球温暖化対策の推進に向けた設備導入等の支援に必要な経費を計上
 - ・ペレットストーブ等の購入に対する助成
 - ・エコ住宅の新築、エコリフォームに対する助成（平成24年度末までの着工分）
 - ・太陽光発電システム設置に対する助成 ほか

- 生物多様性保全の推進 13, 121千円
(4, 855千円)
- 自然環境の保全や生物多様性保全の意識啓発に必要な経費を計上
- ・ 乗鞍山麓五色ヶ原の森等を活用した自然環境学習の推進
 - ・ いのちの森づくり（苗木植樹等）
 - ・ 特定外来植物（オオハンゴンソウ等）の防除
- 快適に暮らせる環境の保全 2, 521千円
(2, 170千円)
- 公害発生の防止に必要な経費を計上
- ・ 河川水質の監視や、騒音・悪臭苦情にかかる調査 ほか
- 資源循環型社会の実現 921, 851千円
(713, 608千円)
- ごみの収集運搬、焼却、埋立、減量化や施設の維持管理に必要な経費を計上
- ・ ごみの収集運搬、埋立、減量化、資源化
 - ・ 資源化施設、埋立施設、焼却施設の維持管理
 - ・ 長期修繕計画に基づくごみ焼却施設の保守点検
 - ・ PCB廃棄物処分
 - ・ 荒城クリーンセンター、南吉城クリーンセンターの解体
 - ・ 無料可燃ごみ処理券回収、集団資源回収の奨励 ほか

市 民 保 健 部

要求額

単位：千円、%

会計名	平成24年度 当初予算額	平成25年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	1,747,036	1,779,858	32,822	1.88
国民健康保険事業 特別会計（事業勘定）	9,968,341	10,145,742	177,401	1.78
国民健康保険事業 特別会計（直診勘定）	440,621	375,204	△ 65,417	△ 14.85
後期高齢者医療 事業特別会計	1,007,539	1,019,078	11,539	1.15

主な増減理由

- ・ 後期高齢者医療負担金の増 26,623千円
- ・ 定期予防接種の四種混合導入による増 25,263千円
- ・ 日本脳炎接種対象者の減 △61,576千円
- ・ 医療確保支援事業の増 23,000千円
- ・ 国保特別会計の保険給付費の増 100,000千円

要求に関する基本方針

- 新火葬場建設の推進
- 市民の健康増進事業の充実
- 地域医療の充実と救急医療体制の確保
- 医療費適正化の推進
- 直営診療所の医療体制の充実

要求のポイント

（ ）は前年度予算額

<環境・衛生>

- 火葬場の運営 47,798千円
(41,650千円)
- 市営火葬場の維持管理、新火葬場建設準備に必要な経費を計上
 - ・ 火葬場の修繕、先進火葬場調査 ほか

<健康・保健・医療>

- 国保被保険者の健康増進の推進 140,241千円
(118,891千円)
- 国保被保険者の健康管理のために必要な経費を計上
- ・健康入浴サービス、健康診査 ほか
- 市民の健康増進の推進 513,205千円
(550,465千円)
- 市民の健康増進のために必要な経費を計上
- ・健康診査、がん検診
 - ・妊婦健康診査に対する助成、乳幼児健診
 - ・予防接種
 - ・こころの健康相談 ほか
- 地域医療の充実、救急医療体制の確保 823,317千円
(859,821千円)
- 医師確保のための環境整備や救急医療体制の確保に必要な経費を計上
- ・非常勤医等の確保、高度医療機器の整備等に対する助成
 - ・直営診療所の運営
 - ・休日診療所の運営
 - ・在宅当番医制、病院群輪番制、救命救急センター、小児夜間初期救急診療の運営に対する助成
 - ・24時間電話医療相談 ほか

農 政 部

要求額

単位：千円、%

会計名	平成24年度 当初予算額	平成25年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	1,436,648	1,778,046	341,398	23.76
地方卸売市場 事業特別会計	33,030	31,376	△ 1,654	△ 5.01

主な増減理由

- ・新規就農者の研修及び農業用施設導入助成等に伴う増 10,240千円
- ・農地集積事業に伴う増 5,020千円
- ・鳥獣被害防止活動及び捕獲技術者育成支援の増 15,814千円
- ・地籍調査及び森林境界明確化加速化事業新設に伴う増 110,652千円
- ・市産材活用住宅の建設助成制度拡充に伴う増 8,650千円
- ・繁殖牛舎建設事業の拡大による増 15,000千円

要求に関する基本方針

- 新規就農者や農業後継者の人材確保と認定農業者の育成
- 地域ぐるみの取り組みによる農地・施設の保全と鳥獣被害対策の強化
- 安全・安心な農産物の生産拡大と地産地消や6次産業化の推進による販路の拡大
- 災害に強い森林づくりを進めるための間伐等森林整備の促進
- 効率的な木材生産及び林産物の利用拡大
- 畜産物のブランド化の推進とPR活動による販路の拡大
- 肉用牛増頭対策事業の推進

要求のポイント

() は前年度予算額

<農業>

- 新規就農者や農業後継者の育成支援 67,280千円
(57,040千円)
 - ・ 農業の担い手確保、育成支援のために必要な経費を計上
 - ・ 経営開始した青年就農者に対する給付金の支給
 - ・ 新規就農者の研修及び農業用施設整備等に対する助成（新規） ほか

- 中核となる農業経営体の規模拡大支援 8, 620千円
(3, 600千円)
「人・農地プラン」に基づく農地集積の促進に必要な経費を計上
 - ・ 認定農業者等への農地集積協力者に対する助成（新規） ほか
- 農作物獣害防止対策の強化 145, 694千円
(129, 880千円)
鳥獣による農作物への被害を防止するために必要な経費を計上
 - ・ 地域ぐるみの鳥獣被害防止活動や侵入防止柵の整備等に対する助成
 - ・ 有害鳥獣捕獲の核となる捕獲隊の育成に対する助成 ほか
- 農地・水・農業用施設の良い保全と質的向上 49, 732千円
(51, 620千円)
地域の農地・農業用水等の施設の長寿命化のための管理活動に必要な経費を計上
 - ・ 共同活動、向上活動に対する助成

<林業>

- 森林境界明確化の推進 134, 036千円
(23, 384千円)
森林施業を促進する境界明確化のための経費を計上
 - ・ 地籍調査事業の実施（拡大）
 - ・ 森林境界明確化加速化事業
- 木材の利用促進 35, 575千円
(24, 690千円)
市産材の利用促進に必要な経費を計上
 - ・ 市産材を活用した住宅建設に対する助成（拡大）
 - ・ 子どもたちが木や森への理解を深める木育の推進

<畜産業>

- 飛騨高山ブランド確立推進事業の実施 13, 000千円
(12, 250千円)
飛騨牛など家畜のブランド確立に必要な経費を計上
 - ・ 地域内で生産される飼料の利用促進
 - ・ 地域内畜産物PRの推進
- 肉用牛増頭対策事業の推進 71, 170千円
(56, 170千円)
肉用牛の増頭に必要な経費を計上
 - ・ 優良雌牛保留導入、増頭対策に対する助成
 - ・ 肉用牛繁殖牛舎の建設に対する助成 ほか

商 工 観 光 部

要求額

単位：千円、%

会計名	平成24年度 当初予算額	平成25年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	3,624,355	3,326,603	△ 297,752	△ 8.22
観光施設事業 特別会計	87,245	143,108	55,863	64.03

主な増減理由

- ・ 中心市街地活性化事業の利用見込みによる増 44,855千円
- ・ 融資の利用見込みによる減 △372,887千円
- ・ 清見造成地の簡易水道整備等に伴う増 18,439千円
- ・ プレミアム付き商品券事業の終了に伴う減 △112,000千円
- ・ 国の緊急雇用創出事業の終了に伴う減 △91,000千円
- ・ U I J ターン家賃助成の利用見込みによる増 20,326千円
- ・ 観光施設の整備に伴う増 191,559千円

要求に関する基本方針

- 低利融資をはじめとする景気・雇用対策の推進
- 国内外に向けた飛騨高山ブランドの競争力のさらなる強化
- 中心市街地の活性化に向けた施策の推進
- 企業立地に向けた積極的な誘致事業の推進
- 観光客500万人を目指した戦略的誘客宣伝事業等の展開
- 利用者の満足度向上や安全管理のために必要な観光施設の整備

要求のポイント

() は前年度予算額

<商業><工業><労働>

- 景気対策緊急融資の継続 2,051,641千円
(2,424,528千円)

景気対策緊急融資等の実施に必要な経費を計上

- ・ 創業支援資金融資、小口融資、経営安定特別資金融資、設備近代化資金
- ・ 国県制度融資利用者への利子補給
- ・ 勤労者生活安定資金融資、勤労者住宅資金融資 ほか

<商業><工業>

- 飛騨高山ブランドの競争力強化（拡大） 46,788千円
(29,875千円)

市内特産品の積極的な宣伝・販路拡大、ブランド力の強化に必要な経費を計上

- ・飛騨高山展開催事業、IT活用事業に対する助成
- ・推奨土産品登録制度の周知・啓発
- ・匠の伝統技術の後継者育成に対する助成（新規）
- ・飛騨高山ブランド振興事業に対する助成
- ・起業支援ハンドブックの作成
- ・外国人旅行者消費拡大事業に対する助成（新規） ほか

<商業>

- 中心市街地の活性化 128,035千円
(83,180千円)

中心市街地活性化のための住環境整備の促進、商業施設整備の促進に必要な経費を計上

- ・商店街街路灯改修（LED化）に対する助成（新規）
- ・まちなか居住促進にかかる助成 ほか

<工業>

- 企業誘致対策の推進 220,145千円
(201,706千円)

企業誘致を推進するために必要な経費を計上

- ・企業立地促進制度による企業誘致活動
- ・清見造成地における簡易水道の整備（新規）

<労働>

- 若者のUIJターン就職促進 53,206千円
(32,880千円)

地元企業の就職情報、生活情報の提供によるUターン就職等の促進に必要な経費を計上

- ・地元出身の学生に対する就職情報、生活情報等の提供（新規）
- ・就職ガイダンスの開催
- ・UIJターン就職者に対する家賃助成 ほか

<観光>

- 誘客宣伝の実施 207,829千円
(208,337千円)

観光宣伝、高山祭、各種イベントなど、誘客に必要な経費を計上

- ・観光パンフレット、ポスター等の作成
- ・観光関係団体の誘客宣伝事業等に対する助成
- ・コンベンションの開催に対する助成
- ・飛騨高山ウルトラマラソンの開催
- ・広域連携事業の推進 ほか

- 観光施設の運営 551,344千円
(325,525千円)

温泉施設、キャンプ場、スキー場等の運営及び施設整備等に必要な経費を計上

- ・観光施設の運営、整備

- 道路新設改良事業の推進 905, 993千円
(537, 750千円)
 道路交通の円滑化を図るための道路新設改良に必要な経費を計上
 ・千島松本線、石浦飯山線、上切中切2号線、下林下岡本線、蒲田左俣線 ほか
- 道路維持修繕事業の推進 606, 155千円
(473, 000千円)
 道路の安全性確保や道路網の維持に必要な経費を計上
 ・道路修繕、側溝修繕、舗装修繕、橋りょう修繕 ほか

<防災>

- 橋りょう耐震補強事業の推進 234, 100千円
(123, 000千円)
 地震に強いまちづくりの推進に必要な経費を計上
 ・長寿命化修繕計画に基づく橋りょう4橋（中橋、渡瀬橋、荒木橋、下田橋）
 のほか、橋長15m未満の橋りょうの耐震補強を実施
- 災害対策事業の推進 12, 800千円
(0千円)
 災害に強いまちづくりの推進に必要な経費を計上
 ・豪雨による浸水対策備品の購入 ほか

<土地利用>

- 高山駅周辺土地区画整理事業の推進 492, 909千円
(211, 850千円)
 高山駅周辺土地区画整理事業等に必要な経費を計上
 ・自由通路整備、移転補償、総合交流センター基本計画策定 ほか

<住宅・公園>

- 地震に強いまちづくりの推進 116, 424千円
(59, 310千円)
 建築物耐震総合対策の推進に必要な経費を計上
 ・木造戸建住宅の無料耐震診断、木造住宅等の耐震化に対する助成
- 市営住宅改修整備事業の推進 25, 100千円
(7, 800千円)
 良好な住環境を提供するための施設整備に必要な経費を計上
 ・市営住宅及び附属施設の改修
- 公園改修整備事業の推進 42, 900千円
(15, 000千円)
 安全安心な公園利用の促進に必要な経費を計上
 ・公園の改修、長寿命化対策、危険木伐採 ほか

水 道 部

要求額

単位：千円、%

会計名	平成24年度 当初予算額	平成25年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	246,683	258,509	11,826	4.79
下水道事業 特別会計	3,245,351	3,753,040	507,689	15.64
簡易水道事業 特別会計	785,173	666,953	△ 118,220	△ 15.06
農業集落排水 事業特別会計	591,651	601,207	9,556	1.62
水道事業 会計	2,166,827	2,159,226	△ 7,601	△ 0.35

主な増減理由

- ・ 処理場施設長寿命化及び更新費用の増（下水） 405,892千円
- ・ 長倉ほか浄水施設整備事業の減（簡水） △308,000千円
- ・ 一之宮、六厩、中尾水道施設整備事業の増（簡水） 138,087千円
- ・ 舗装改良に同調したマンホール修繕の増（農集） 6,060千円
- ・ 水道施設耐震化事業に伴う増（水道） 99,960千円
- ・ 錦山配水区域再編事業の減（水道） △230,000千円

要求に関する基本方針

- 安全安心な水を安定して供給するための施設整備及び経営の安定化
- 安全安心な水を安定して供給するための水源の保全と確保
- 生活環境の向上と流域の水質保全
- 地域の特性に応じた下水処理施設の整備及び水洗化の普及

要求のポイント

（ ）は前年度予算額

<上・下水道>

- 簡易水道施設整備の推進 151,537千円
(318,000千円)
- 安全安心な水を安定して供給するための浄水施設整備に必要な経費を計上
 - ・ 宮簡水再編事業
 - ・ 六厩簡水取水施設改良事業 ほか

- 配水管の布設替・耐震化の推進 415,001千円
(268,200千円)
安全安心な水を安定して供給するための施設改良に必要な経費を計上
・ 坂口～城山間基幹管路耐震化整備、下切導水管耐震化整備
・ 水道施設GISシステムの導入 ほか
- 配水施設拡張整備の推進 312,476千円
(523,000千円)
安全安心な水を安定して供給するための配水施設整備に必要な経費を計上
・ 錦山配水区域等再編整備
・ 未給水地区の解消 ほか
- 公共下水道の管きよ布設、マンホール蓋更新 119,080千円
(76,111千円)
生活環境の向上及び水質環境の保全を図るため下水処理施設整備に必要な経費を計上
・ 管きよ布設
・ マンホール蓋の更新
・ 管きよ管理GISシステムの導入 ほか
- 宮川終末処理場の機器の長寿命化及び更新 673,292千円
(267,400千円)
宮川終末処理場の設備・機器の長寿命化及び設備更新に必要な経費を計上
・ 長寿命化（脱水機、汚泥掻寄機、送風機）
・ 消化槽増設
・ 管理棟本館の耐震化整備 ほか
- 特定環境保全公共下水道の管きよ布設 221,161千円
(190,544千円)
生活環境の向上及び水質環境の保全を図るため下水処理施設整備に必要な経費を計上
・ 管きよ布設 ほか

会 計 室

要求額

単位：千円、%

会計名	平成24年度 当初予算額	平成25年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	917,120	735,100	△ 182,020	△ 19.85

主な増減理由

- ・ 基金積立の減

要求に関する基本方針

- 効率的な基金及び歳計現金の運用
- 合理的な会計事務の推進

要求のポイント

() は前年度予算額

<行財政運営>

- 適正な会計事務の実施 2, 199千円
(1, 995千円)
 - 作業効率のあがる会計システム導入に向けての自己研修
 - 適正な出納事務遂行のための職員研修
 - 歳計現金の適正な管理

- より有利で安全な基金の運用 697, 944千円
(695, 389千円)
 - 効率的な基金の積立運用

監 査 委 員 事 務 局

要求額

単位：千円、%

会計名	平成24年度 当初予算額	平成25年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	7,362	7,980	618	8.39

主な増減理由

- ・ 監査機能の充実

要求に関する基本方針

- 市民の視点に立った公平公正な監査機能の充実

要求のポイント

() は前年度予算額

<監査>

- より充実した監査機能の実施

6,783千円
(6,339千円)

- 監査機能の充実、強化のために必要な経費を計上
- ・ 支所監査の充実 ほか

議 会 事 務 局

要求額

単位：千円、%

会計名	平成24年度 当初予算額	平成25年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	33,088	48,238	15,150	45.79

主な増減理由

- ・友好都市提携に必要な経費の増 1,600千円
- ・議会情報番組の同時中継及び録画放送による増 555千円
- ・会議録の公開拡大に伴う増 1,028千円
- ・議会備品更新等による増 1,022千円

要求に関する基本方針

- 市民に開かれた、わかりやすい議会運営の推進

要求のポイント

() は前年度予算額

<行財政運営>

- 議会情報番組の充実 3,555千円
(3,000千円)
 - CA TV及びインターネットで議会活動を紹介する番組の中継、制作、放送に必要な経費を計上
 - ・定例会、臨時会の同時中継及び録画放送
 - ・委員会、予算決算特別委員会等の同時中継及び録画放送（拡充）
 - ・政策討論会の同時中継及び録画放送
 - ・議会広報番組の制作・放送

- 会議録公開の拡充 5,028千円
(4,000千円)
 - 会議録及び会議録検索システム用データの作成に必要な経費を計上
 - ・会議録検索システムに全員協議会及び議会運営委員会を追加（新規）

- 議会会議システムの更新 9,681千円
(0千円)
 - 委員会室音響設備の更新に必要な経費を計上
 - ・音響設備更新

教育委員会

要求額

単位：千円、%

会計名	平成24年度 当初予算額	平成25年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	2,664,247	2,004,753	△ 659,494	△ 24.75
学校給食費 特別会計	419,000	414,850	△ 4,150	△ 0.99

主な増減理由

- ・ 東小学校、北稜中学校校舎改築事業の完了に伴う減 △1,290,000千円
- ・ 学校施設非構造部材の耐震事業の増 311,000千円
- ・ 伝建地区の無電中化事業の増 46,000千円

要求に関する基本方針

- 教育の質や教育力の向上と、家庭・地域と連携した学校づくり
- 安全、安心、快適な教育環境の総合的な整備
- 地域文化の継承や歴史的町並保存の推進

要求のポイント

() は前年度予算額

<学校教育>

- 図書教育の充実 71,700千円
(73,880千円)
 - 図書教育の充実に必要な経費を計上
 - ・ 図書管理システムの運用
 - ・ 図書指導員の配置
 - ・ 学校図書の購入

- 教育環境の整備 150,909千円
(93,130千円)
 - 教育環境の整備に必要な経費を計上
 - ・ 教材備品の購入
 - ・ 吹奏楽備品の整備等
 - ・ 教育用パソコン機器の更新 ほか

- 教育の充実 89,564千円
(51,120千円)
- 教育の充実に必要な経費を計上
- ・ 特色ある教育活動に対する助成
 - ・ 保健相談員の配置（拡充）
 - ・ 特別支援教育の推進 ほか
- 安全、安心、快適な学校施設等の整備 474,287千円
(1,389,110千円)
- 学校施設等の安全、安心、快適な環境整備に必要な経費を計上
- ・ 学校施設の非構造部材の耐震化整備
 - ・ 教職員住宅の耐震化にかかる調査
 - ・ スクールバスの更新
 - ・ 通学路照明灯の整備（設置率100%の実現） ほか
- 幼児教育、高等教育の充実 67,628千円
(61,600千円)
- 幼児教育、高等教育の充実に必要な経費を計上
- ・ 私立幼稚園の就園に対する助成
 - ・ 私学振興に対する助成 ほか
- 安全、安心で魅力ある学校給食の実施 607,760千円
(588,733千円)
- 児童生徒の心身の健全な発達を図るために必要な給食運営経費を計上
- ・ 安全、安心なおいしい学校給食の提供
 - ・ 学校給食センターの運営（高山、清見、一之宮、久々野、本郷）
 - ・ 調理用機械器具の更新 ほか

<文化>

- 地域文化伝承への支援 2,715千円
(2,355千円)
- 地域の文化継承に必要な経費を計上
- ・ ボランティアガイド育成事業
 - ・ ふるさと伝承記録整備
 - ・ 伝承芸能保存団体に対する助成 ほか
- 歴史的町並み保存の推進 262,825千円
(210,000千円)
- 歴史的な町並み保存の推進に必要な経費を計上
- ・ 伝統的建造物群保存地区相談啓発（新規）
 - ・ 伝統的建造物群保存地区保存対策に対する助成
 - ・ 伝統的建造物群保存地区防災対策に対する助成
 - ・ 下二之町大新町伝統的建造物群保存地区無電柱化整備 ほか
- 歴史文化活用の推進 6,714千円
(2,990千円)
- 歴史文化の活用に必要な経費を計上
- ・ 風土記の丘開館20周年記念事業
 - ・ まちの博物館の展示キャプション等の英文解説の充実
 - ・ 文化財多言語看板の設置 ほか

消 防 本 部

要求額

単位：千円、%

会計名	平成24年度 当初予算額	平成25年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	518,450	604,373	85,923	16.57

主な増減理由

- ・ 消防車両更新等に伴う増 12,228千円
- ・ 消防施設及び資器材の充実に伴う増 24,141千円
- ・ 消防団員活動経費の増 10,787千円
- ・ 水防水利施設整備費の増 20,696千円

要求に関する基本方針

- 市民の安心・安全を確保するための消防装備等の充実強化
- 消防団員の安全確保と消防団施設や資器材の整備による団活動の充実及び団員の士気高揚、団員の確保

要求のポイント

() は前年度予算額

<安全>

- 消防車両等の更新 108,228千円
(96,000千円)
 - 消防車両等の更新に必要な経費を計上
 - ・ 消防団ポンプ車、高規格救急車
 - ・ はしご車オーバーホール

- 消防施設の維持管理 22,666千円
(9,300千円)
 - 消防施設の維持管理に必要な経費を計上
 - ・ 消防庁舎の修繕 ほか

- 消防団活動の充実 97,483千円
(102,413千円)
 - 消防団活動の充実に必要な経費を計上
 - ・ 消防団員出動報酬
 - ・ 消防団員退職報奨金
 - ・ 小型動力ポンプ購入 ほか

地域振興特別予算

要求額

単位：千円、%

会計名	平成24年度 当初予算額	平成25年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	629,937	657,523	27,586	4.38

要求に関する基本方針

- 個性あるまちづくりの推進
- 地域振興計画の着実な推進

要求のポイント

() は前年度予算額

- 丹生川地域 94,428千円
(86,351千円)
 - 丹生川地域の振興に必要な経費を計上
 - ・ イベント開催事業（飛騨にゆうかわ宿儺まつり等）
 - ・ 乗鞍サイクルヒルクライム開催事業
 - ・ 乗鞍岳・乗鞍山麓五色ヶ原の森活性化対策事業
 - ・ 朴の木平駐車場整備事業（新規） ほか

- 清見地域 70,545千円
(69,037千円)
 - 清見地域の振興に必要な経費を計上
 - ・ イベント開催事業（ひだ清見紅葉まつり等）
 - ・ せせらぎ街道スポット整備事業
 - ・ 清見民俗資料館修繕事業
 - ・ 天然記念物環境保全事業 ほか

- 荘川地域 57,317千円
(51,285千円)
 - 荘川地域の振興に必要な経費を計上
 - ・ イベント開催事業（ひだ荘川ふるさとまつり等）
 - ・ 荘川桜の里づくり事業
 - ・ そばの里五連水車修繕事業（新規）
 - ・ 御母衣ダム湖面活用事業（新規） ほか

- 一之宮地域 59,713千円
(59,692千円)
- 一之宮地域の振興に必要な経費を計上
- ・ イベント開催事業（飛騨生きびな祭り等）
 - ・ 臥龍桜日本画大賞展開催事業
 - ・ 「源流の里」登山道等整備事業
 - ・ 地域景観保全振興事業（桜の里づくり） ほか
- 久々野地域 75,280千円
(75,359千円)
- 久々野地域の振興に必要な経費を計上
- ・ イベント開催事業（ひだ桃源郷収穫劇場等）
 - ・ 位山舟山自然公園環境整備事業
 - ・ 地域おこし協力員活用事業
 - ・ 地区公園整備事業（新規） ほか
- 朝日地域 60,400千円
(58,308千円)
- 朝日地域の振興に必要な経費を計上
- ・ イベント開催事業（氷点下の森氷祭り等）
 - ・ 道の駅周辺整備事業（新規）
 - ・ 美女ヶ池浄化・美化保全事業
 - ・ 秋神夢づくり事業 ほか
- 高根地域 47,280千円
(42,319千円)
- 高根地域の振興に必要な経費を計上
- ・ 冬季高齢者住宅開設事業
 - ・ 遊休施設解体事業
 - ・ 観光施設修繕整備事業
 - ・ 道路照明施設環境整備事業（街路灯撤去） ほか
- 国府地域 105,280千円
(104,289千円)
- 国府地域の振興に必要な経費を計上
- ・ イベント開催事業（飛騨国府サマージョイフェスタ等）
 - ・ 旧支所跡地公園整備事業（新規）
 - ・ 生活環境保全林管理事業（洗心の森）
 - ・ 地域福祉施設備品整備事業（新規） ほか
- 上宝・奥飛騨温泉郷地域 87,280千円
(83,297千円)
- 上宝・奥飛騨温泉郷地域の振興に必要な経費を計上
- ・ イベント開催事業（奥飛騨温泉郷ウィンターキャンペーン等）
 - ・ 大規模林道環境保全事業
 - ・ 地域歯科診療継続支援事業（新規）
 - ・ 地域交通対策事業 ほか